

「精巣微小石灰化の臨床的意義について」への御協力をお願い

東京歯科大学市川総合病院では陰嚢エコー検査を受けた患者さんにご協力をいただき、「精巣微小石灰化の臨床的意義について」の研究を行っております。ご理解・ご協力のほどお願い致します。

研究の目的と意義

何らかの理由で陰嚢のエコー検査を行うと5から20%程度の割合で、精巣の中に点状に石灰化が存在する患者さんが見つかります。精巣内に石灰化が起こるはっきりとした機序は解明されていませんが、精巣腫瘍や不妊症との関連性が指摘されています。しかし過去の報告ではいずれも若年者を対象とした報告がほとんどで、50代以降の石灰化の罹患率やその意義、精巣腫瘍以外の病気との関連性、血液データとの関連性についての報告はほとんどありません。そこで当院で陰嚢エコー検査を実施された患者さんのデータを集積し全世代における石灰化の罹患率や血液検査データとの関連性を明らかにし、石灰化の原因解明や意義について検証します。

研究の対象となる方

当院泌尿器科において2010年4月1日から2023年3月31日までに陰嚢エコー検査を受けられた15歳以上の方、全員が対象となります。研究の対象となることについてご了承いただけない場合は対象とはいたしませんので、主治医にお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究の方法について

研究対象期間内に当院で陰嚢エコー検査を受けられた方について、精巣の石灰化の有無、年齢、過去にかかった病気の有無、血液検査データなどについてカルテ上の情報を収集し集計します。

カルテ上の情報を集計するため患者さんへの身体的な負担は生じません。

個人情報の取り扱いについて

患者さんのデータは対象者が特定できる情報を削除して仮名加工情報として取り扱いします。情報はインターネットに接続されないコンピュータに保存されセキュリティーの厳重な医局の鍵のかかる研究責任者の机に保管されます。この研究の成果を発表する場合にも研究対象者が特定できる情報を使用することはありません。この研究において得られた研究対象者の情報は研究終了後5年間保存した後、誰のものかわからない状態で情報を破棄します。得られた情報はこの研究のために使用しますが新たな研究テーマのため使用可能性があります。ただしその場合は再度当院倫理審査委員会および病院長の許可を得ます。

あなたをご希望される場合は、他の研究対象者の個人情報保護に支障がない範囲で研究計画書を開示いたします。

利益相反について

研究遂行にあたって特別な利益相反状態にはありません。研究資金は必要とせず、企業等からの資金提供もありません。

倫理審査委員会の承認

この研究は東京歯科大学市川総合病院倫理審査委員会の審査承認および病院長の許可を得て実施しております。

研究の問い合わせ先

本研究の実施責任者の氏名ならびに連絡先は以下の通りです。

当院責任者：東京歯科大学市川総合病院泌尿器科 講師 萩生田 純

住所：〒272-8513 千葉県市川市菅野 5-11-13

電話：047-322-0151